

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和 5年 3月 31日

事業所名 児童発達支援ここから

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1		
	②	職員の配置数は適切である	5	1		・基準の5:1では成り立たない。児童の状況によってはマンツーマンもある。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	2		・情報伝達設備として、療育室と事務室をつなぐセンサーがあるとよい ・工夫をしながら使っているものの、メンテナンスが必要な箇所がいくつかあり、リスクマネージメントもしつつという状態。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1		・振り返りをしても、それをふまえた行動が全て取れているわけではない。 ・日々の療育ではできているが、後期からはうまく回せていない。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6			・努力はしているが、うまくつながっていない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	4		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	2		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6			・後期は手が回らず共有されていない。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1		・私が主に考えて、手順や工程は非常勤さんと話し合っています。 ・メインのスタッフが中心。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6			・グループ割も含めて、個別と集団の活動を 模索中。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担について 確認している	6			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有している	6			
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、 支援の検証・改善につなげている	6			
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 計画の見直しの必要性を判断している	6			
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画している	5	1		・現場療育のスタッフが行ける状況が望ましい。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っている	4	2		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等 の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制 を整えている				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚 園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支 援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	2		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校 (小学部)との間で、支援内容等の情報共有 と相互理解を図っている	4	2		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事 業所、発達障害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けている	4	1		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会がある	2	4		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		6		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		5		・保護者からの要望あり
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	2		・丁寧というのがどの程度なのか知りたい。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1		・必要な助言が行われているかは、定かではない。 ・フィードバックがその機会にあたるが、「聞く」が精一杯の時もある。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6			・保護者からの要望に応えきれていない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4		・ボランティアの受入れもその一つ
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	3	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1		
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6			

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1		・今は該当者なし
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6			
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			・研修の機会が多くありがたく思っている。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	1	5		・支援計画に記載はしていない。職員間での共有した対応はある。 ・不適切な対応の視点も含めてスタッフ間で共有されていない。 説明や計画の記載もしていない。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 児童発達支援ここから 保護者等数(児童数)16 回収数16 割合100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15			1			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1		1	かなり手厚いと感じている。		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16						
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16				いつも通所時間を終えると先生方がお掃除してくださり、とてもきれいでありがたい。		
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16				毎度話し合いのもと、丁寧に作成してください。		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	1		2	・子どものニーズを把握していただき、的確に指導していただいています。 ・発達検査をしていただけるようになると、大変うれしいです。 ・支援計画はとても丁寧に一緒に考えてくれました。自分の中でもどんなサポートをしたら良いのか整理できました。		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16				子どもたちの様子を見て、難しいときは内容を変えたり、やらないこともあったりとても柔軟に対応してくださり、ありがたいです。		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16				・様々なプログラムを用意していただき、毎回子どもも楽しそうです。 ・季節に応じたイベントやプログラムを企画してくださり、季節を感じるきっかけになる。		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	3	4	目的があいまいなまま交流を実施しても、障害のある側には学びが少ないと思うので、やらなくてよいと思います。		
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15			1			
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14				2	計画書を示しながら支援内容の説明をしてください。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	3	3	3			

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができているか	16				・フィードバック時や送迎時にアドバイスをい ただき、助かっています。 ・何かあると都度、その場や電話で共有・報 告いただき助かっている。 ・いつも親身に相談にのって頂いたり、気に かけてくださるので、困ったときも心強い です。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	16				・福祉サービスや地域の学校などの情報が 欲しいです。 ・フィードバックの際に、こちらのお話もたく さん聞いてもらい、ありがたい。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されて いるか	14	2			年に数回機会を設けていただき、とてもため になっている。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制が整備されているとともに、子ども や保護者に周知・説明され、相談や申入れを した際に迅速かつ適切に対応されているか	16				相談があるとき、その都度親身に対応して いただき救われた。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	16					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信されているか	13				3 「ここからだより」を 通して、自分の子 ども以外の活動も 知れてうれしい。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	16					
非常 時等 の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・ 説明されているか。また、発生を想定した訓練 が実施されているか	12	2			2	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われているか	10	2			4	
満足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	16				・とても楽しみに通所しています。 ・毎回楽しみにしています。 ・おうちでも、先生やお友達の名前が沢山出 てきて、とても楽しく通っている。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	16				・大変満足しています。すべての先生方にと てもやさしくしていただき、子の情緒が安定 したように感じています。 ・満足しています ・課題と感じている行動が一つひとつ減り、 本当に感謝しています。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価
表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。